

# 学校だより

# 翔 空

No. 21 平成24年 9月 7日 (金)  
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

## 「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

### ◇ 市の駅伝競走大会の結果 ◇

過日(9月4日〔火〕)、東山霊園周回コースにて、第55回郡山市中学校駅伝競走大会が開催されました。

本校からも男子特設駅伝部が出場し、夏休み中の成果を出し切りました。ちなみにも、女子も丸1ヶ月間一生懸命練習してきたのですが、最終的にメンバーがそろわず、出場を断念しました。しかし、練習してきたその結果はきつと自分の部に戻った時に大きな力となって発揮されるものと期待しています。

ちなみに、男子の成績は28校中19位。練習で培った力を各選手が発揮し、昨年のタイムを1分以上縮める1時間4分41秒の19位でゴールしました。選手・補助の生徒のみなさん、本当におつかれさまでした。

参考までに、各区間のタイム等を掲載しておきます。

- 1区：安藤 巧くん③ 11分28秒
- 2区：国分 裕史くん③ 10分05秒
- 3区：斎藤 郁也くん③ 10分45秒
- 4区：桑原 凱斗くん③ 10分54秒
- 5区：舟橋 柚介くん① 11分04秒
- 6区：佐久間耐綺くん③ 10分25秒

※ 1区の安藤くんは、エース区間で体調が悪かったにもかかわらず粘り強さを見せ、6区の佐久間くんは区間11位、2区の国分くんは区間12位と大健闘しました。

この駅伝での大健闘が、きっと今月末(9月25日～26日)の1・2年生の新人総合大会へつながるものと信じています。喜久田中学校ファイト!

※ 今回の大会で圧巻であったのは、昨年度全国大会で4位に入賞した安積二中女子が、今回連覇を果たし、その勢いをかって男子も優勝を果たしたことです。

### ◎ WBCを多くの生徒が受診します。

過日、WBC(Whole Body Counter)による内部被ばく検査に関して、市長名・保護者宛の文書及び学校長名・保護者宛の文書を配付いたしました。各クラスのほとんどもほぼ全員の希望となりました。検査日程は、文書でもお伝えしましたように以下のようになります。

- 9月18日〔火〕 午前 1年1組
- 午後 1年2組
- 19日〔水〕 午前 2年1組
- 午後 3年1組
- 21日〔金〕 午前 2年2組
- 午後 3年2組
- 24日〔月〕 午前 2年3組

今回は、市の保健所にて2つの機器を用いて検査を実施します。外部被ばく(今はほとんどないと言われております)の簡易検査も含め一人当たり数分で終わります。市長名での要請で希望者が受けませんが、本校は昨年10月頃の喜久田地域の放射線量が多少高かったこともあり、優先的に実施していただけることになりました。結果は、10月上旬あたりに個々にお知らせすることになるかと思っております。

### ◎ 防災教育を見直したいと思っております。

先日、NHKの特別番組で今後の学校における防災教育のあり方について、提言がなされておりました。今では、学校現場では知る人ぞ知る群馬大学大学院教授の片田 敏孝先生が唱えていらっしゃる「防災に向き合う3つの姿勢」は、『釜石の奇跡』とともに有名となっております。

- 想定にとらわれるな。
  - おかれた状況の中で最善を尽くせ。
  - 率先避難者たれ。
- これらを踏まえ、本校でも検討していきたいと考えております。

### 【英語のことわざ】\*真理を突いている珠玉の言葉\*

駅伝競技は、一人一人が責任を持って次の人につなげない限り、最終的にゴールテープを切ることができません。従って、否応なしに襷(たすき)を次の人につなぐことが必要です。(つまり、一人一人がきちんと責任を持って行動します。)

*"Everybody's business is nobody's business."*

直訳：みんなの仕事は誰の仕事でもない。(よく起こりがち)

意訳：『共同責任というのは常に無責任』

読み方：「エブリバディズ ビズィネス イズ ノバディズ ビズィネス」



### 【気になる数字】 ～保健調査の結果から(本校、7月に実施)～

- 1)「三食とも食べている生徒」は、全校で80%でした。学年が上がるほど食べていないのが実態です。
- 2)「学校の給食を残さず食べる生徒」はたったの39%。残すことが多いのは2学年で、理由は「嫌いな物が出るから」「時間がないから」などでした。ともに、育ち盛りの生徒にとっては心配な数字です。

